

事務職



総務部納税課
中村 真樹

平成 29 年 4 月採用

Q1 どうして桐生市の職員になるうと思いましたが？

私は、生まれ育った桐生市の街並みや豊かな自然が大好きです。「誰もが住みたいと思えるまち」を目指したまちづくりに興味を持ち、大好きな地域の活性化のため、地域の人々のために働きたいと考え桐生市職員を目指しました。

Q2 現在の業務内容は？

納税課で納税管理業務を担当しています。納め過ぎとなった税金の還付（返金）や証明書の発行、口座振替に関することなど、収納全般に携わっています。税に関する幅広い知識が必要なため、日々努力しています。

Q3 仕事にやりがいを感じる瞬間は？

新たな事業の計画段階から担当し、準備、外部との連携、実際の運用までやり遂げたときは、とても大きなやりがいと達成感を感じ、自信につながりました。また、窓口対応時に、お客様から感謝の言葉をいただけたときは、とてもうれしく、やりがいを感じます。

Q4 受験生へエールを！

市役所の仕事は多岐にわたるため、どんな仕事を担当するかわかりません。その分、桐生市のために働きたい気持ちがあれば、やりがいが大きいです。桐生市の職員となって一緒に頑張りましょう！



◀ お客様の対応もやりがいのひとつ。笑顔で丁寧に対応します。

事務職



桐生市教育委員会
管理部総務課
林 拓実

平成 28 年 4 月採用

Q1 どうして桐生市の職員になるうと思いましたが？

他市出身の私から見て、桐生市は地元愛の強い人が非常に多いと感じました。このような環境は、市の職員として市政に携わるにあたり大変魅力的であると感じ、桐生市の職員として働きたいと思いました。

Q2 現在の業務内容は？

市内学校施設の修繕工事や契約関係など、施設の維持管理に関する業務を担当しています。生徒・児童が安心して学校生活を送れるよう、教育環境の充実を図るべく、日々業務に励んでいます。

Q3 仕事にやりがいを感じる瞬間は？

学校の修繕を行い、きれいになった学校を見たときや、先生方から感謝の言葉をいただいたときなどにやりがいを感じます。また、学生の頃とは違う立場で学校に携わることができることも、この仕事の面白いところだと思います。



◀ パソコンに向かう姿は真剣そのもの。生徒・児童のために一生懸命。

Q4 受験生へエールを！

市役所の仕事は幅広い分、知識や人とのつながりを大きく広げることができます。皆さんと一緒に仕事ができる日を、楽しみにしています。